

# 平成31年度（令和元年度）第4次人吉市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）報告書

## 人吉市役所における温室効果ガス総排出量等について

### 1 はじめに

本市では、地球温暖化対策に積極的に取り組むため「第4次人吉市地球温暖化対策実行計画」を策定し、市の事務・事業活動に伴う温室効果ガス総排出量を平成33年度（令和3年度）において、基準年度となる平成25年度と比較し3%削減することを目標としています。

このほど、平成31年度（令和元年度）の温室効果ガス総排出量等や、取組状況についてとりまとめましたので報告します。

### 2 平成31年度の温室効果ガス総排出量 算定結果

平成31年度における人吉市の事務・事業活動に伴う温室効果ガス総排出量は二酸化炭素換算で2,569トン<sup>※1</sup>でした。

平成25年度の温室効果ガス総排出量4,634トンと比較すると2,065トン（44.6%）の大幅な減少となりました（図1参照）。

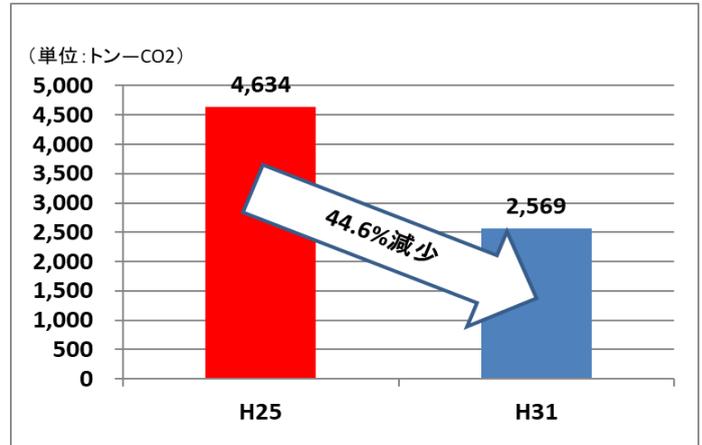


図1 温室効果ガス総排出量

本市においては、平成31年度の温室効果ガス排出割合の7割（70.0%）を電気使用量が占めていました（図2参照）。

### 3 エネルギー等項目別の目標達成状況 について

平成31年度の電気使用量については職員の節電意識と、その取組の成果により基準年度比で631kWh（10.1%）減少し、目標達成できました（図3参照）。

温室効果ガス排出割合の7割を占める電気使用量が減少傾向にあることは、温室効果ガス排出の削減に大きく影響しています。

また、「燃料（ガソリンや灯油など）」「ガス」「水道」「紙類」の使用量についてもそれぞれ省エネルギーの取組が進み、削減目標を達成できました。

しかし、「一般廃棄物」の項目については、目標達成できておらず、基準年度比で13.2%の増加という結果でした（表1参照）。

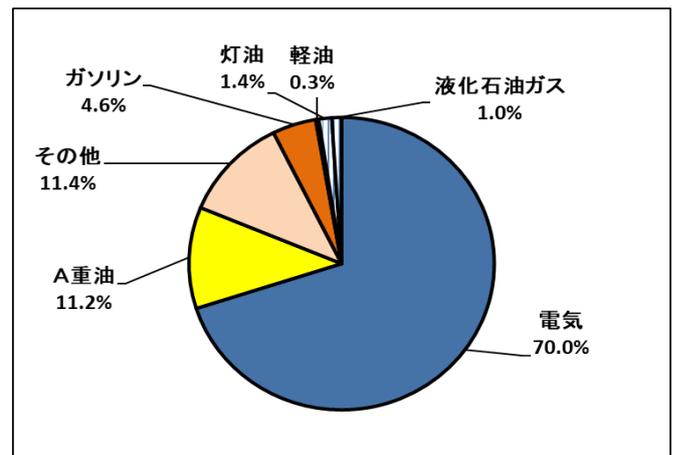


図2 エネルギー使用別温室効果ガス総排出割合

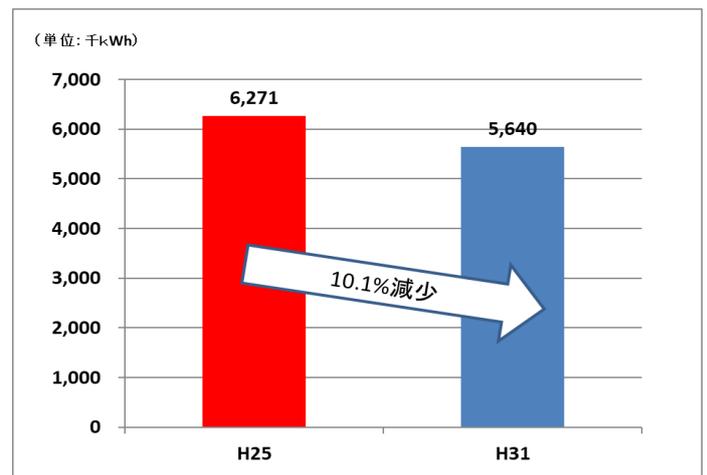


図3 電気使用量

表1 エネルギー項目別目標達成状況

項目	削減目標	平成25年度 (基準年度)	平成31年度	対基準年度比増減
1.電気使用量	3%	6,271,182 kWh	5,640,442 kWh	10.1%減少(目標達成)
2.燃料使用量	3%	202,879 ℓ	172,638 ℓ	14.9%減少(目標達成)
3.ガス使用量	3%	13,184 kg	8,951 kg	32.1%減少(目標達成)
4.水道使用量	3%	103,366 m <sup>3</sup>	81,210 m <sup>3</sup>	21.4%減少(目標達成)
5.紙類使用量	2%	17,096 枚	15,051 枚	12.0%減少(目標達成)
6.一般廃棄物	2%	91 t	103 t	13.2%増加
7.環境配慮型製品の購入の推進	優先的に購入	職員実践状況チェックリストの平成31年度(令和2年3月)の回答で、50%以上の職員が実践できていると回答した課等 : 97%(31/32)		

#### 4 まとめ(今後の取り組み)

平成31年度の温室効果ガス排出量は、基準年度比で44.6%の減少となり、昨年に引き続き削減目標の3%を大幅に上回る結果となりました。

この要因は、温室効果ガスの排出割合の多くを占める電気使用量の減少に加え、温室効果ガス総排出量の算定の際に用いる「電気の排出係数<sup>※2</sup>」が減少していることが考えられます。

また、紙類使用量については、基準年度比で12.0%の減少となり、第4次人吉市地球温暖化対策実行計画が策定されて以来初の目標達成となりました。

この要因としては、これまで継続的に呼びかけてきた全庁的なミスプリントの防止や両面印刷の徹底、資料等の印刷部数の適正化といった取り組みが考えられます。

一方で、一般廃棄物は増加し続けており、削減目標を達成できておりません。その多くを占めているのは可燃ごみであり、既存資料の処分のためのシュレッダーゴミなどが考えられます(図4参照)。

そのため、引き続きミスプリントの防止等に努め、再資源化できる紙類の分別を徹底し、可燃ごみを減らしていく必要があります。

地球温暖化は、水、生態系、食糧、沿岸域、健康などに深刻な影響が生じる原因と考えられています。熊本県においては、令和元年12月議会で「2050年熊本県内CO<sub>2</sub>排出実質ゼロ」が宣言され、地球温暖化のリスクを低減し、持続可能な未来を実現していく将来像が示されました。

本市においても第6次人吉市総合計画や人吉市復興基本方針、第2次環境基本計画との整合性を図り、地球温暖化防止対策を推進していくことが必要です。

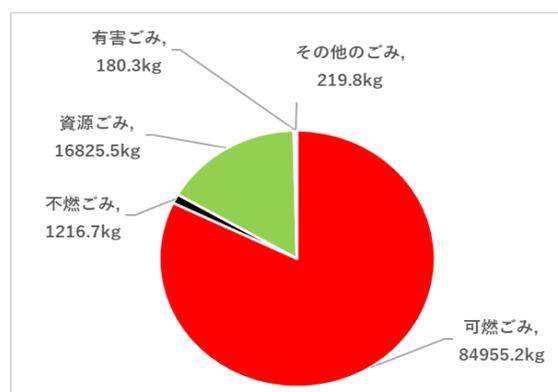


図4 一般廃棄物の内訳

※1 老人福祉センターのデータは令和2年7月豪雨災害時に消失したため含まれていません。

※2 一定の電力を作り出す際にどれだけの二酸化炭素を排出したかを推し測る指標